

# 取扱説明書



## ML12

正規輸入代理店

@uanta Intl.

## モーガン・アンプのご購入、 おめでとうございます！

ジョー・モーガンがアンプの設計を始めたのは、ギタリストとして直面していた問題の解決策を生み出すためでした。

ML12は、もともとMike Landauのために設計した12Wフェンダースタイルのヘッドです。これは、Mikeが好む、マスターボリュームのないフルトーンスタックで、リバーブがありません。アンプは、リバーブ回路のないPR12をベースにしています。PR12で通常利用できるヘッドルームよりもヘッドルームを増やすために、追加の12AX7ゲインステージを使用しました。

- 非常に多用途なシングルチャンネルアンプ
- 12W 6V6パワー管 x2
- 12AX7 x2
- GZ34真空管整流器 x1
- ベースとミッド、トレブルのコントロール
- ボリュームコントロール
- カスタム・トランスとコンデンサー

## プラグイン

トーンからセッティングすることをお勧めします。各コントロールを12時の位置にセットします。Volのレベルを11時の方向くらいに設定します。

## インストラクション

この取扱説明書は、将来参照するため、またこのMorgan Amplifierを所有する間、保管してください。新しいアンプをお使いになる前に、この取扱説明書をよくお読みになり、ご理解ください。この取扱説明書には、アンプの使用とメンテナンスに関する重要な安全情報が記載されています。この取扱説明書に記載されているすべての警告記号や表示、そしてアンプ本体に印刷されている警告記号や表示に特に注意してください。



火災や感電を防ぐため、アンプを水や湿気にさらさないでください。水源の近くで使用しないでください



矢印の三角マークが付いた稲妻は、製品の筐体内に絶縁されていない「危険な電圧」が存在することを警告するためのもので、感電の危険を構成するのに十分な大きさである可能性があります。



感嘆符のような三角形のシンボルは、このアンプに付属のユーザーマニュアルに重要な操作とメンテナンス（整備）の指示があることを警告するためのものです！

- 1 説明書を読む - 本製品を操作する前に、すべての安全および操作説明書をお読みください。
- 2 取扱説明書の保管 - 安全および取扱説明書は、将来参照できるように保管してください。
- 3 警告にご注意ください - アンプや取扱説明書に記載されている警告は、すべて守ってください。
- 4 指示に従ってください - すべての操作および使用上の指示に従ってください。
- 5 水と湿気 - アンプは、バスタブ、洗面器、キッチンシンク、洗濯槽、濡れた地下室、プールの近くなど、水の近くでは使用しないでください。
- 6 カートとスタンド - アンプは、メーカーが推奨するカートまたはスタンドと組み合わせてのみ使用してください。アンプとカートの組み合わせは、注意して移動してください。急停止、過度な力、凹凸のある場所などでは、アンプとカートの組み合わせが転倒する恐れがあります。

- 7 壁または天井取り付け - 製品は絶対に壁や天井に取り付けしないでください。
- 8 熱 - アンプは、ラジエーター、ヒートレジスター、ストーブ、熱を発生する他のアンプ（アンプを含む）などの熱源から離れた場所に設置してください。
- 9 電源 - 本製品は、定格ラベルに記載されているタイプの電源からのみ操作してください。ご自宅への電源供給が不明な場合は、製品販売店または最寄りの電力会社にご相談ください。
- 10 接地または極性 - 本製品には、極性交流ラインプラグ（片方の刃がもう片方より太いプラグ）が使用されている場合があります。このプラグはコンセントに一方方向にしか入りません。これは安全機能です。プラグをコンセントに完全に差し込めない場合は、プラグを逆にしてみてください。それでもプラグが入らない場合は、電気技術者に連絡して、古くなったコンセントを交換してください。極性プラグの安全目的を破らないでください。
- 11 電源コード保護 - 電源コードは、プラグや便利なレセプタクルに対応するコードや、アンプから出るコードに特に注意し、その上に物を置いたり立てかけたりして歩いたり挟んだりしないように配線してください。
- 12 クリーニング - アンプのクリーニングは、メーカーが推奨する方法でのみ行ってください。水で少し湿らせた布で拭いてください。アンプ内部に水が入らないようにしてください。
- 13 不使用期間 - 長期間使用しない場合は、アンプの電源コードをコンセントから抜いてください。
- 14 物体と液体の進入 - 物が落下したり、開口部から液体が筐体内にこぼれたりしないように注意すること。
- 15 サービスを必要とする損傷 - 以下のような場合は、資格のあるサービス担当者にアンプの修理を依頼してください：
- A.電源コードまたはプラグが損傷している。
  - B.物が落下した、または液体がアンプにこぼれた。
  - C.アンプが雨にさらされた。
  - D.アンプが正常に動作しない、または性能に著しい変化が見られる。
  - E.アンプを落としたり、筐体が破損した。
  - F.アンプに真空管の交換またはバイアスが必要
- 16 修理 - 使用者は、取扱説明書に記載されている以上の修理をアンプに対して行わないでください。その他の整備はすべて、資格を有するサービス担当者に依頼してください。
- 17 換気 - キャビネットのスロットと開口部は、換気のために設けられ、製品の信頼性の高い動作と過熱からの保護を保証します。開口部を塞いだり、覆ったりしないでください。ベッド、ソファ、敷物などの上に製品を置いて開口部を塞いではなりません。本製品は、本棚やラックなどの作り付けの場所に設置しないでください。
- 18 アタッチメント - 製品メーカーが推奨していないアタッチメントは危険ですので使用しないでください。
- 19 付属品 - 不安定なカート、スタンド、三脚、ブラケット、テーブルの上に本製品を置かないでください。製品が落下し、子供や大人が重傷を負ったり、製品に重大な損傷を与えたりする恐れがあります。メーカーが推奨するカート、スタンド、三脚、ブラケット、テーブル、または製品と一緒に販売されているもの以外は使用しないでください。
- 20 雷 - 雷雨の前や、長期間使用せずに放置する場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。これにより、雷や電源サージによる製品の損傷を防ぐことができます。
- 21 交換部品 - 交換部品が必要な場合、サービス技術者がメーカー指定の交換部品を使用しているか、元の部品と同じ特性を持っていることを確認してください。無許可の代用品は、火災、感電、その他の危険を招く恐れがあります。
- 22 安全チェック - 本製品のサービスまたは修理が完了したら、サービス技術者に安全チェックを依頼し、製品が適切な動作状態にあることを確認してください。
- 23 ヒューズ - リアパネルに表示されている正しい定格とタイプのヒューズを必ず使用してください。適切な定格ヒューズは、本機を使用する国のACライン電圧によって決まります。

## フロントパネル

---



### POWERスイッチ

このスイッチをオンにすると、アンプに電源が供給されます。真空管の寿命を最適に保つため、このスイッチとスタンバイ・スイッチを同時にオンにしてください。

### STANDBYスイッチ

このスイッチをオンにすると、アンプはプレイモードになります。このスイッチは、アンプを長時間休止させる場合に使用します。真空管から高電圧を取り除きます。

### Vol

アンプの音量をコントロールします。Volコントロールは、実際にはアンプのパワーセクションのゲイン量をコントロールしています。可能な限りクリーンなサウンドを保ちたいのであれば、このコントロールの3時位置を下回るようにしてください。

### INPUT

ここにギター・ケーブルを接続します。

### Treb

アンプの高音域のレベルを設定するコントロール。Bass、Midコントロールと相互作用します。

### Bass

Bassコントロールは、アンプから供給される低域のレベルを設定します。TrebおよびMidコントロールと相互作用します。

### Mid

Midコントロールは、アンプから供給される中域のレベルを設定します。トーンスタック全体のレベルを上げる役割も果たします。このコントロールを最大に設定すると、アンプ全体のゲインレベルが上がります。

## リアパネル

---



### スピーカージャック

アンプには、16Ωと8Ωのスピーカー出力が装備されています。アンプは、適切なインピーダンスの出力にスピーカーケーブルを接続してのみ動作させます。

### メインヒューズ

100Vの場合は2アンペアのSlo-blowヒューズと交換してください。このヒューズが切れた場合、最も可能性が高いのはチューブの不良です。このヒューズが常に切れる場合（新品の真空管を使用している場合でも）、アンプに深刻な問題があることを示しています。修理を依頼される前に、できるだけのチェックを行ってください。

### MAINS INPUT

付属の電源コードをここに差し込み、コンセントに接続してアンプに電源を供給します。

## 保証

---

モーガンをお選びいただきありがとうございます。モーガンは、世界で最も信頼性の高いハンドワイヤリング・オールチューブ・アンプとスピーカー・キャビネットを製造しています。モーガンは、出荷前に各製品に対して実施される極めて徹底したテスト手順に誇りを持っています。万が一、アンプに問題が発生した場合は、別紙の保証書をご参照ください。

### アンプ

モーガンは、日付入りの領収書があれば、保証の対象となります。

本保証は、事故、怠慢、乱用、通常および摩耗、災害、誤用、乱暴な使用、過度な電力供給、過失、不適切な梱包または配送手順、およびモーガンが書面で承認または承認していないサービス、修理、または製品の改造によって生じた損傷を修理するためのサービスまたは部品には適用されません。**アンプに手を加えると保証は無効となります。**

---

**注意：ご自身でアンプの修理、改造、修理を行わないでください！  
すべての安全に関する通知、警告、指示については、取扱説明書をお読みください。**

他の真空管アンプと同様、Morgan Ampsも非常に高い電圧を持っています。アンプからシャーシを取り外さないで下さい。すべての修理およびサービス作業は、販売店を通し代理店の許可の元行って下さい。許可なく修理を行った場合、保証は無効となります。

### チューブ

モーガンは、最初の購入者に対し、モーガンに使用されている特定のチューブに材料および製造上の欠陥がないことを、最初の購入日から90日間保証します。日付入りの領収書により、本保証の適用が証明されます。この真空管保証は、最初の小売販売日から90日後に自動的に終了します。この真空管保証は、他のすべての明示的な保証に代わるものです。

### 偶発的または結果的損害

いかなる場合においてもモーガンは、たとえモーガンディーラーがそのような損害の可能性について知らされていたとしても、いかなるモーガン製品の使用または使用不能に起因する偶発的または結果的損害、あるいは他者からのいかなる請求に対しても責任を負いません。

モーガンを選んでいただき、ありがとうございます！



正規輸入代理店

**Quanta Intl.**

サポートはこちら

<https://quanta-intl.jp/support/>